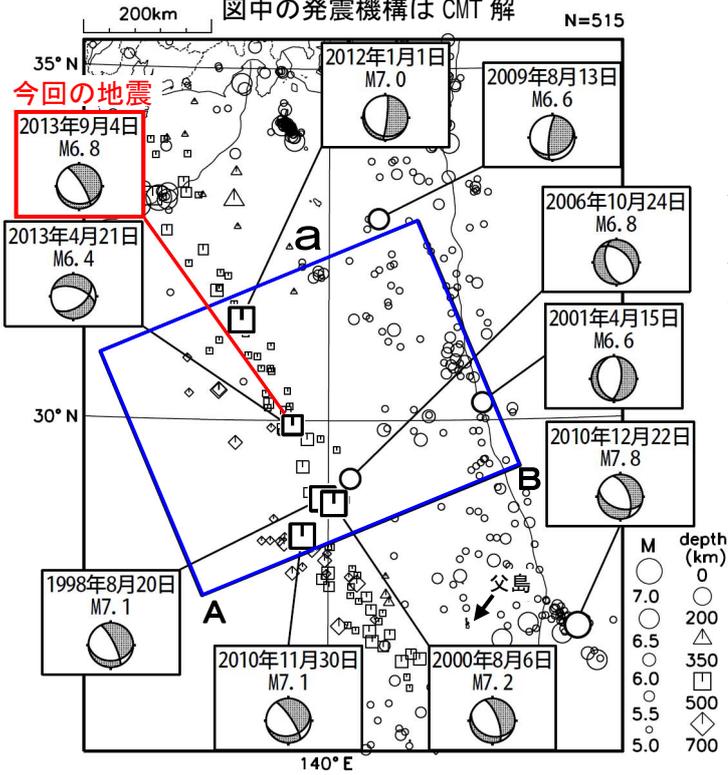


# 9月4日 鳥島近海の地震

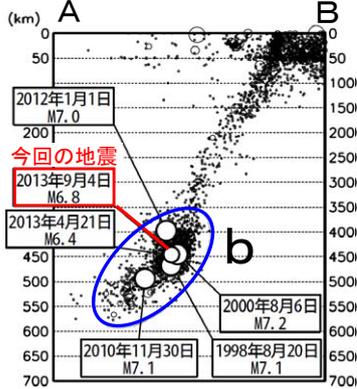
## 震央分布図

(1997年10月1日～2013年9月4日、  
M 5.0、深さ0～700km)

図中の発震機構はCMT解

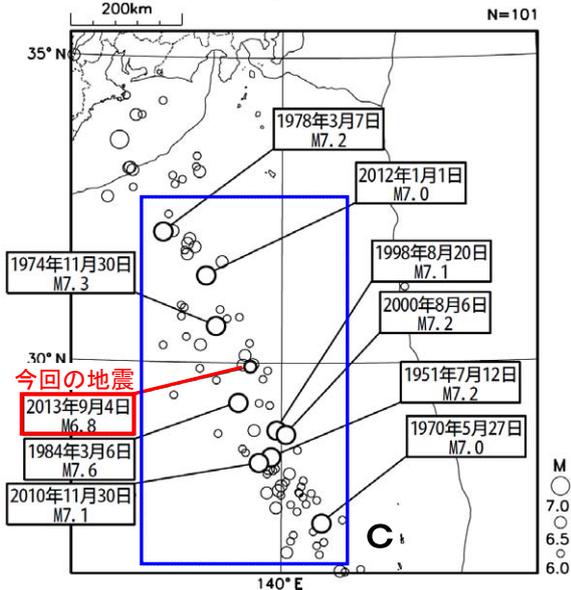


領域aの断面図 (A-B投影、M≥3.0)



## 震央分布図

(1923年1月1日～2013年9月4日、  
M 6.0、深さ200～700km)

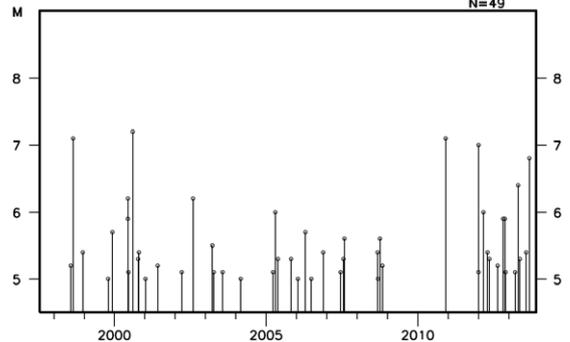


2013年9月4日 09時18分に鳥島近海の深さ445kmでM6.8の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した地震であり、発震機構(CMT解)は太平洋プレートの傾斜方向に圧力軸を持つ型である。

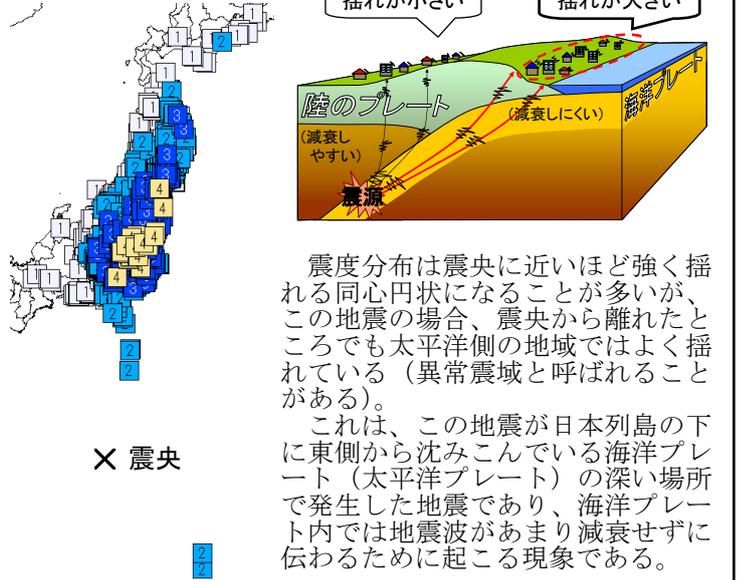
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源近傍では、2013年4月21日にM6.4の地震(最大震度2)が発生している。また、周辺では、2012年1月1日にM7.0の地震が発生し、東北地方の一部から関東地方にかけて最大震度4を観測している。

1923年1月以降の活動を見ると、伊豆諸島から小笠原諸島に至る海域(領域c)の太平洋プレート内では、M7.0以上の地震が度々発生している。

領域b内のM-T図 (M≥5.0)



## 今回の地震の震度分布図



領域c内のM-T図

